

公益事業の効果報告書

実施者 (団体名)	公益財団法人 日本生態系協会
実施事業名	「関東・水と緑のネットワーク拠点百選～将来に残したい自然・風景・人のつながり～」実施事業
実施目的	「関東・水と緑のネットワーク拠点百選」は、市民団体や学校、企業等の地域の多様な主体が行なう自然環境の保全やその持続可能な利活用に関する活動への支援を通じて、関東地域の「水と緑のネットワーク」の形成拠点となる水辺や緑地等の良好な自然環境の保全を図ることを目的としている。
実施場所	関東地方の1都7県 (茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、山梨県)
実施日 (期間)	平成27年4月1日～平成28年3月31日
参加人員	平成27年度支援団体 20団体 (うち、過年度の支援団体6団体) ・応募説明会 参加者28名 (うち参加団体20団体) ・講演会 参加者30名 (うち参加団体14団体)
実施内容	<ul style="list-style-type: none"> ■第7回「関東・水と緑のネットワーク拠点百選」の実施 <ul style="list-style-type: none"> ・募集及び選定 (選定委員会による書類審査及び現地審査) ・選定団体への支援 (活動に必要な物品購入支援、活動に対する助言・情報提供、広報に関する支援 等) ・過年度の選定団体へのアンケートの実施 (選定後の活動状況の把握等) ■「関東・水と緑のネットワーク拠点百選」の広報 <ul style="list-style-type: none"> ・応募セミナー (説明会) の開催 (第7回百選のPRと応募促進) ・一般対象の講演会の開催 (百選の取組紹介) ・ダイレクトメール送付 (関東地域の環境保全に関わる市民団体、企業、自治体等) ・その他百選に関する広報 (ウェブサイトの情報更新、マスコミへの情報提供 等)
事業の告知媒体 (告知方法)	<ul style="list-style-type: none"> ・関東・水と緑のネットワーク拠点百選専用ウェブサイト (随時データ更新) ・新聞社等のマスコミへのプレスリリースの提供 (随時実施) ・応募説明会 (1回開催) ・講演会 (1回開催) ・ダイレクトメールの送付 (約400団体に実施)
実施効果	<ul style="list-style-type: none"> ■環境保全の取組の推進 <ul style="list-style-type: none"> ◇選定拠点における環境保全に関する取組の具体化 20団体・拠点における環境保全の取組及び普及啓発の推進 (物品購入等の物理的支援：延べ15団体、活動に対する助言や情報提供等の技術的支援：延べ7団体) ◇選定団体による地域連携の動き 〔地域の環境保全イベントへの参加と他団体との交流〕 <ul style="list-style-type: none"> ・「つなげよう、支えよう森里川海ミニフォーラム in 小田原 (環境省主催) に参加し、参加者に活動をPR (めだかさポーターの会) ・さがみ自然フォーラム (厚木市主催) におけるパネル展示及び活動紹介 (厚木の川の環境を良くする会) など ■広報効果 <ul style="list-style-type: none"> ◇応募団体数の増加 <ul style="list-style-type: none"> ・38団体 (昨年度比 +3団体) ◇各種媒体による主な広報実績 <ul style="list-style-type: none"> ・新聞 (上毛新聞、常陽新聞等) ・ウェブサイトでの紹介 12サイト (EICネット等) <p>上記以外にも各選定団体において、新聞社や地域のミニコミ誌等への情報提供 (記者には趣旨説明をしたうえで、その後も継続的に情報提供を実施) を行った。</p>